

OPCの4年生になりました

渡邊 一男

OPCの創立15周年、おめでとうございます。

私は、この1月で入会して満3年、OPCの4年生になりました。

この1年間で一番良かったことは、私をOPCに紹介して下さった永田さんが闘病生活から完全に復帰されたことです。再びOPCの中に朗らかな明るい空気が満ちてきました。

OPCの設立は1999年1月とのことです。少し当時を振り返ってみました。私は、パソコンを使用する仕事に従事していましたので、自宅でもパソコンと戯れていました。

電子手帳に記録されている購入品リストによりますと、2000年5月にPC-MA55というデスクトップ型のパソコンを購入しています。このパソコンの仕様は

- ・OS：Windows 98
- ・CPU動作周波数：550MHz
- ・実装メモリ：128MB
- ・ハードディスク容量：8GB

でした。

このパソコンの購入価格は22万円と記録

されています。

当時は、写真撮影が趣味というほどではありませんでしたが、デジカメはニコンのE950というカメラを使っていました。

1999年6月に購入しましたが、このカメラはレンズ部分が回転する（写真参照）バリエーション方式の画期的な構造でした。

- ・画素数：約200万画素
（1600×1200画素）
- ・レンズ：38～115mm
（35mm換算）
- ・ズーム倍率：光学約3倍

でした。

このデジカメの購入価格は10万円と記録されています。

パソコンもデジカメもこの15年で性能は



格段にアップし、価格は下がり、著しい進歩がみられます。

私のOPCでのこの一年間は、主に「デジ

「デジカメ・ビデオ」例会の活動でした。「デジカメ・ビデオ」例会のリーダーである影山さんの綿密な計画と実行力により、OPCの「蒲田サロン」や、蓮沼中学校のパソコン教室での勉強会を始め、四季折々の季節感のあふれる場所での野外撮影会など、楽しく活動させて頂いております。

お蔭様で、野外撮影会への参加により、写真撮影場所のレパトリーが増え、他のクラブのメンバーとの撮影会などにも有効活用しています。



「デジカメ・ビデオ」例会の主な活動は、撮影した写真や動画を、パソコンの動画編集プログラムを利用して編集し、3～5分程度の動画作品に仕上げることです。

動画作品には、映像の他に、BGMやナレーションなどのサウンド、更に、タイトル、キャプション、クレジットなどの文字を入れることができます。

また、動画編集プログラムで、写真を上下左右に動かしたり、前後に拡大縮小したり、

写真の切り替え時にアニメーション的な効果を付加することもできます。

編集プログラムにより、動画作品化することで、ただ単にスライドショーで見ると全く異なる楽しい作品に仕上げることができます。

家族や友人との旅行で撮影した写真や、お孫さんの誕生日・運動会の写真など、イベント毎に作品に仕上げ、そのビデオ化したものを、茶の間のテレビで観ることで、家族の団欒がさらに楽しくなります。

一緒に活動している方の中で、お子さんや、お孫さんから「おばあちゃん（おじいちゃん）この作品自分で作ったの？ 凄～い！」と褒められた、という方が何人かおられます。

作品をDVD化して、各種イベントの記録として保存しておけば、経年変化による色褪せなどもなく、紙のアルバムのように場所はとらず、一石二鳥です。

また、DVD化によりコピーも容易にできますので、家族・友人へ差し上げることもでき、ご本人の株が上がることは間違いありません。

動画編集プログラムで、ある程度の写真加工はできますが、カメラで撮影した写真が

上手く撮れているほど、素晴らしい作品に仕上がることは間違いありません。

デジカメ・ビデオ例会の勉強会では、良い写真撮影を目指して、カメラ機能の解説とその設定方法や、動画編集ソフトの操作方法などの勉強をしています。

撮影してきた写真が思ったように撮れていなかった場合の写真修正方法なども勉強しています。

また、パソコン操作に不慣れな方は、カメラのSDカードからパソコンへ写真を取り込む方法や、パソコンへ取り込んだ写真の整理整頓の仕方の勉強もしています。

パソコンは、“プログラムが入っていないければタダの箱”と言われており、利用目的のプログラムをインストールして、その操作を習得しなければならないことは当然ですが、そのプログラムにて処理を行うための文書ファイル、写真ファイル、音楽ファイルなどが、どこに格納されているか（どこに格納するか）の、ファイル管理をマスターしていないと、スムーズな運用はできません。

特に「デジカメ・ビデオ」例会のメンバーは、沢山の写真やビデオを撮影しパソコンに保存しますので、それらの整理整頓が作品作りを円滑に進めるためには大事な要件となります。

例会や撮影場所で行われている「教え合い」は、会員相互の能力が向上すると共に親睦が深まり非常に良いことと思っています。

この一年、高齢化の影響と思いますが、大先輩の方々の退会が目立ち、いくつかの例会の存続が危ぶまれています。

会員の皆さんで協力し合って、上級者の方は中級者・初級者の方を、中級者の方は初級者の方を、ご自分の得意なことを教え合うことで、ご自分自身のレベルの向上にも結び付きますので、躊躇することなく「教え合い」を実行し、更に楽しいOPCにしていきたいと思います。

－ 以上 －

クリック 16 号のご感想をお待ちしております！！

クリック編集委員

